

4/23 市民講座  
「バイオリン体験教室」

子どもたちの文化芸術の向上と日本最北のジュニアオーケストラ発足を旨とするを目的に開催され、幼児から中学生までの子どもたちとその保護者合わせて44人が参加。どさんこ青少年オーケストラ協会代表の助乗慎一さんと道内からの有志6人を講師に迎え、参加者たちは、はじめてのバイオリンに驚きながらも、楽しそうに弓を弾いていました。



教室は全7回開催予定。最後の日には、成果発表会を行います

4/21 風連下多寄小で  
青空交通安全教室



教室では、風連駐在所の佐藤大輔署長と交通指導員から自転車の乗り方や交通ルール、注意することなどの説明を受けたあと、児童9人は自転車に乗り同校周辺を走行しました。

4/26 さくら保育園で  
サケの稚魚放流



風連別川で同園のぼんだ組の子どもたち10人が11月から育ててきたサケの稚魚を放流。子どもたちは3、4年後に大きくなった稚魚たちが戻ってくることを楽しみにしていました。

5/2 博物館であそぼう！



北国博物館では、4月29日(金)から5月8日(日)までゴールデンウィーク企画「博物館で遊ぼう！」を開催しました。期間中のこの日は、川口昭子さんを講師にバルーンアート体験が行われました。

このほかに別日程でミニ動物園なども開催

4/27 アキラさんの  
モダンコンサート



市民文化センターEN-RAYホールの開館1周年記念事業として、札幌交響楽団名寄公演を開催。宮川彬良さんを指揮に迎え、さまざまなジャンルの楽曲を披露しました。

自転車の交通ルールを再確認

放流前には付近のゴミ拾いも実施

音楽の魅力を再発見

市ホームページでまちの出来事を紹介している「フォトでお知らせ」。広報版はホームページから内容を抜粋して掲載しています。

## 5/7 母の日プレゼント作り



母の日前日のこの日、児童センターでプレゼント作りを実施。参加した子どもたち14人は、日頃のお母さんへの感謝の気持ちを込め、タオルハンガーを作成しました。

心を込めた素敵なプレゼントが完成

## 5/12 看護の日に ちびっこ看護師が大活躍



看護の日に市立総合病院では、つばみ保育所の所見6人がかわいらしい看護師になって院内をまわり、ウェットティッシュやハンカチを来院者に手渡し、看護に対する啓発活動を行いました。

「はやく元気になってね」と声かけしながら

## 5/14 小さな自然観察クラブ 「春を探しに行こう」



今年度の小さな自然観察クラブ(全7回)がこの日からスタート。最初に開会式を行った後、バスに乗ってなよろ健康の森へ向かい、見頃となったエゾヤマザクラなど春の自然を探しました。

今年は18人の子どもたちが登録

## 5/7 ウィーン少年合唱団 名寄公演



市民文化センターEN-RAYホール開館1周年記念として開催。「ウィーン少年合唱団と巡る四季」をテーマに四季にまつわる曲を披露し、美しい歌声で観客を魅了しました。

天使の歌声がEN-RAYホールに響きわたる

## 5/8 なよろ憲法記念 ハーフマラソン

第64回なよろ憲法記念ハーフマラソンがなよろ健康の森を発着点に開催されました。今年から「なよろ憲法記念ロードレース」の名称を現在の名称に変え、昨年を大きく上回る902組955人がエントリー。また今回は、北海道マラソンと作.AC北海道真駒内マラソンの選考も兼ねて実施。(ハーフ参加者のみ)強い春風のなか選手たちは種目ごとにスタートし、自己記録をめざして走りました。

春一番のマラソン大会

